

水谷公民館だより

編集 水谷公民館だより編集委員会
発行 富士見市立水谷公民館
富士見市水谷1-13-6 TEL049(251)1129・FAX049(255)9886
水谷公民館メールアドレス fkm-mi@coral.ocn.ne.jp



子育て 現在進行中!



5月第2日曜日は母の日(母への感謝を表す日)です。そこで、各世代のお母さんに今の思いを聞いてみました。何かを始めようとする時、人は皆新米です。母親も同じです。子どもとの時間の中で少しずつ母らしくなっていますが、子どもが成長していく過程で悩んだり迷ったり。そんな時は、地域のベテランのお母さんたちのお知恵をいただきながら、自分なりの自分らしい子育てをゆっくり精いっぱい愛で楽しみましょう。

担当 大槻・彦根編集委員

子育て奮闘中

東みずほ台・水谷・水子の2〜3才児のママたちの声を聞きました。

○嬉しいこと

- ・成長したなと感じた時(会話ができた、出来る事が増えたり)。
- ・子どもがいなければ、出会えなかった人たちと出会えたこと。

○大変なこと

- ・ご飯の好き嫌い(野菜の食わず嫌いななど)。
- ・思い通りにいかない物を投げる。
- ・ご飯やお血やフオークも。
- ・近くに助けてくれる人がほしい。
- ・通勤時間が長く、日の短い頃はまだ暗いうちに起こして、朝食を済ませ保育園へ。近い職場に思うこともありますが、(シングルなので)この子の将来を考えると正規雇用の現職を捨てられない。

○ささやかな今の夢

- ・思いっきり寝たい!
- ・熱いものや辛いものが食べた!
- ・自分の時間がほしい!

日々がどんなに忙しくても、時に怪獣に変身しても、とにかく可愛い。新米でも母は忍耐強く優しい。そんな声でした。
(編集委員 大槻節子)

新米お母さんがんばれ

「これでいいんですか?」私が母子保健推進員として訪問した際にお母さんが発する言葉です。まずはお母さんに赤ちゃんとの暮らしを話してもらいます。慣れない事の連続に自分なりに頑張つて乗り越えています。

「それは良かった!」と聞いているのですが、お母さんは「これでいいんですか?」と自信なさげに言うのです。原因は情報が多すぎる事にあります。近年は分からないことがあれば

子育ての正解

高校3年生と中学3年生の男子を子育て中の母です。

先日テレビで「子育ての正解とは」というテーマで保護者の方々が議論する番組がありました。もちろんそのテーマに結論は出なかったのですが、興味深く見ていました。

うちは二人とも小さい頃からアトピー性皮膚炎を持っていましたので、まずは元気に育つてほしいと思いついてきました。勉強やスポーツも伸ばしてあげようと思いましたが、一方朝元気にゴミ出しの袋を持って登校してくれる二人を見て、これが「正解」なのかなと最近思うようになってきました。
(東みずほ台 木苗典子)



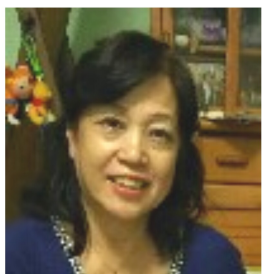
ゴミ出し中の息子たち

子育て卒業

ある50代後半の専業主婦の方のお話で、とても印象的なことがあります。一番上のお子さんはずでに大学を卒業して職に就かれています。一番下のお子さんが小学校高学年でした。たまたまある社会人講座のクラスで知り合いました。

最後の授業でそれぞれ感想を発表した時、彼女はこの講座を受けて何よりも嬉しかったのは、「○○さん」と名前が呼ばれたことと話しました。子どもができてからは、ずっと「○○ちゃんのお母さん」。それが当たり前だと思っていました。子どもたちも手のかかる年齢も過ぎ、もうそろそろ自分のやりたい事をやってみようかなと、今思い切つて受講して自分は妻でも母でもない「○○子」さんという一人の人間でもあるのだと気づいたそうです。

私は20数年共稼ぎで、逆にずっと子どもを介することなく苗字で呼ばれていたのが、彼女の言葉にハツとした思いでした。
(編集委員 彦根理代)



即ネット検索して調べます。私が子育てした時代と違って「子育てに関する情報」は容易に得ることができるようになりました。

例えば「赤ちゃんの夜泣き」で検索すると直ぐに沢山の回答を得られます。でも、あまりにも情報が多すぎて信用してよいか分からなくなりました。そのために自分で解決できたことでも情報と違って「これでいいんですか?」と不安になるのです。「それでいいんです!」自分のやり方でうまくいって、赤ちゃん

んがご機嫌ならいいんですよ。情報に惑わされてはいけません」と答えています。

しかし情報は無視できません。近年「地球温暖化」の影響で「晴れた日は外で遊ぶ」という単純な行いが出来なくなっています(花粉の飛散・突風・酷暑等)。

必要な情報は上手に取り入れて楽しく子育てしてほしいと心から願っています。

前富士見市母子保健推進員

連絡協議会会長 林由紀子

◎母子保健推進員

赤ちゃんがいる家族が安心して育児ができるよう、子育て支援に関する必要な情報提供を行っています。

●水谷地域の子育て支援情報●

◎子ども未来応援センター

子どもに関する総合相談窓口です。どこに相談してよいかわからないときは、まずこちらにご相談ください。専門のスタッフがお話を伺い必要な支援へとつなぎます。
相談日 月~金曜日 8:30~17:15
問合せ 049-252-3773

◎健康増進センター

乳幼児子育て相談・食事相談
相談日 月~金曜日 8:30~17:15
問合せ 049-252-3771

◎水谷公民館の子育てサロン

・親子フレンドパーク
詳細は2面参照

◎地域の子育て支援センター

- ・けやき子ども園「けやきつ子」
問合せ 049-268-7255
- ・針ヶ谷保育園「子育て支援センター」
問合せ 049-275-0077
- ・富士見れんげこども園「れんげ広場」
問合せ 049-275-0138

